

平成 28 年 10 月 4 日

各 位

 株式会社 新生銀行
 株式会社アプラスフィナンシャル
 昭和リース株式会社

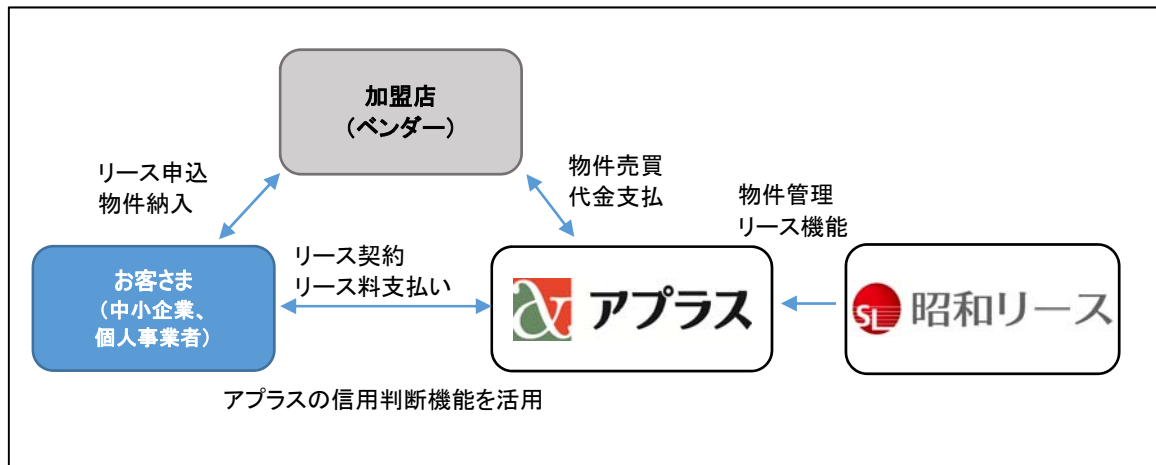
当行連結子会社、アプラスが昭和リースと連携し、バンダーリース事業を開始
 ～第三次中期経営計画の戦略取組分野、中小企業・小規模事業者向けソリューション強化の第 1 弾～

当行連結子会社の株式会社アプラス(東京本部:東京都千代田区、代表取締役社長 渡部 晃、以下、「アプラス」)は、同社が持つ個人向け与信機能と、当行連結子会社の昭和リース株式会社(東京都文京区、代表取締役社長 清谷 清弘、以下、「昭和リース」)が持つリース機能とを融合したバンダーリース事業を平成 28 年 10 月から開始いたします。本件は第三次中期経営計画(以下、「第三次中計」)における戦略取組分野である中小企業・小規模事業者向けソリューション強化の第 1 弾として実施するものです。

加盟店向けに個品割賦事業を展開するアプラスでは、事務機や厨房機器など、個人事業者向けの物品を販売する加盟店に対しても幅広いネットワークを有しています。これら加盟店のお客さまである個人事業者は、物件管理やコスト管理の観点から物品をリースで導入するニーズが高まっています。このため、アプラスが信用判断機能を担い、昭和リースが物件管理機能やリース機能を提供する形で個人事業者のニーズに応えることで、新生銀行グループとして新たな顧客基盤の獲得強化につなげてまいります。

第三次中計では、将来性を期待して先行的に取り組む戦略取組分野の一つとして中小企業・小規模事業者向けソリューションを掲げており、本件での連携を皮切りに、当行、アプラス、昭和リース間での人材の相互交流などのグループ融合をさらに深化させ、アプラスや昭和リースが持つ販売店や加盟店のネットワークをフルに活用することで、中小企業・小規模事業者に対するファイナンスサービスやソリューションの提供強化に取り組んでまいります。

【バンダーリーススキーム図】



以 上